



中野区議会議員 ● 無所属

佐藤ひろこ

[事務所] 〒164-0001 東京都中野区中野1-33-9 TEL/FAX.3368-9107

[区議会] 〒164-0001 東京都中野区中野4-8-1 市民自治控室 TEL.3228-8874

http://homepage2.nifty.com/usagidayori/ mail: usagidayori@hotmail.com

編集:住民自治をすすめる会 発行:市民自治

うさぎだより

ほんとうの自立支援を

—私たち抜きに私たちのことを決めないで—

衆議院本会議で郵政民営化法案がギリギリで可決された7月5日、一万人を超えるデモ隊が炎天下国会を取り巻いた。私も知人の車椅子を押しながらそのデモの中にいた。



郵政民営化法案の後に採決が予定されている、障害者自立支援法案に異議あり!の声を上げるための国会請願デモ。「このままの障害者自立支援法案では自立はできません!」「私たち抜きに私たちのことを決めないで」と障がい当事者達の痛切な声が国会周辺に響いた。

同じ法案ではなく、当事者の声を踏まえ、しっかりと財源確保を行い、障がい者がほんとうに地域で自立生活できる法律にするべきだ。

廃案となった障害者自立支援法案

●理念の良い点
障がいのある人が自立して普通に暮らせる地域づくり

問題点 ◆改善策

■「重度の障害者も地域で暮らせる基盤づくり」をうたっているが、補助金削減で自治体は基盤づくりができない
◆自治体の財源確保策を

このままでだいじょうぶ? 私たちの老後

中野区	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2012年度(予測)
高齢化率 (65歳以上の割合)	17.6%	17.8%	18.2%	18.4%	20.1%
介護保険 認定者数	6,014人	7,208人	8,484人	9,597人	10,667人
介護保険給付費	約92億円	約111億円	約123億円	約133億円	?

介護保険制度の見直しは国会で可決
パワーストアなど介護予防事業が始まるー要介護にならないために
特養の居住費用は介護保険外の自己負担ー自宅に住んでいても家賃や食費はかかる

介護保険制度の見直しは国会で可決

- ◆定率負担の導入は、たくさんサービスを利用する重度の人ほど負担が重くなる。
- ◆負担の軽減策を
- 移動介助やコミュニケーション支援等が自治体の独自事業になりサービス量が不十分になる。
- ◆自治体の財源確保策を
- グループホームがミニ施設化
- ◆ガイドヘルプ利用の存続を

地域の家族の方、認知症の家族を介護されている方等、様々な立場の方の参加があり、講師の川口有美子さんのお話を聞いた。介護予防認定がされにくくなるのではないかと、移動介護が制限されるのでは等、疑問や不安について意見交換ができた。自治体への財源が厳しくなる中で、どんなに重度の方も、地域でしっかりと生きていくことができ、地域福祉づくりに、私たちは取り組まなければならない。



7月27日の学習会には、車イスの方、呼吸器をつけたALS患者の方、知的障がいのお子

介護保険と支援費制度の見直しでどうなる? 地域福祉

地域包括支援センターの創設ー保健福祉センターか在宅介護支援センターか?
介護保険料の改定ー各自治体で決める。いくら増えるか?

—イラクの人々は今—
9月3日(土)午後2時~4時
スマイル中野3階AB会議室
お話 西村陽子さん(アラブの子どもとなかよくする会)
9.11から起きたイラク戦争。武力は憎みを増幅させ、暴力の連鎖は止まることなく、多くの市民の命が失われ、罪のない子ども達が傷ついています。西村さんはイラクの子ども達に医薬品を届けたりする支援活動を行っています。現地のお話から私たちにできることを考えてみましょう。

NPOと児童館運営
9月11日(日)午後2時~4時
スマイル中野3階AB会議室
お話 大河内千恵子さん
(大田区子ども交流センターを運営するNPOおもしろ子どもセンター理事、保育園父母連が作ったNPOふれん相談役)

ボランティアグループが行っているデイクラブの送迎に、介護保険ヘルパーが使えないと聞いて、都の課長と話した。もともと介護保険制度では趣味の外出や観劇等にヘルパーは使えないという。デイクラブはリハビリになるので使えるはずと、区とも交渉した結果、介護予防につながるのでデイクラブへの送迎はOKになった。でも、心を元気にする盆踊りやお祭りはヘルパーさんに車椅子を押してもらって見に行けない。

リハビリの送迎はOKでも盆踊りはダメ

4月23日

田中区長はがんばっている
区民参加で中野を変えていく。一年近く取り組んできた、田中区政の政策評価の中間発表会を行なった。月2回の区民との対話集会や、全国的にもすんだ行政評価のしくみ、多くの区民の参加により基本構想の改定を行なったことなど、公約を着実にすすめる、大きく評価できていることがたくさんあるとの評価だった。一方で不十分な点についても議論された。特に環境政策や地域のネットワークづくりなど、区民の知恵と力に負う部分が大きい政策については、これからの課題。田中区長と区民が真摯に議論できた会だった。

6月29日

アスベスト対策を徹底的に
中野区内でもアスベストが含有されているのに、区に無届できちんと対策をとらずに解体を行うケースが発覚した。区は解体業者を厳しく指導し、その後の対応をとらせた。保

7月12日



巨大な排気施設
環状八号線の井荻トンネルと建設がすすむ首都高速中央環状新宿線と大橋ジャンクションを見学した。井荻トンネルでは、45メートルの排気塔につながる、地下にある排気塔を吸いとる巨大な換気扇みたいな装置などを見学した。東中野に同じような排気塔が建設される予定で、環境への不安の声が出ている。大橋ジャンクションは周辺環境への配慮から、上部

ト含有材の実態調査を終え、除去のための改修計画を立てているが、前倒しで除去工事を行うべきだ。

二度と戦争をおこさない国に憲法9条を大切に

◆6月23日は沖縄慰霊の日
テレビのドキュメンタリー「沖縄・よみがえる戦場」を見た。以前行ったことのある、チビチリガマの映像。集団自決から生き残った人の証言が胸をつく。日本兵により村民が虐殺された村がある。生き残ったその当時4才だった女性が、同じく生き残った女性にやつとめぐり会い、当時の惨状を聞く。60年ぶりに心の奥にしまっていた辛い記憶を語りあえる人に出会ったシーンには、涙が止まらなかった。

◆8月6・9日は広島と長崎の日
60年前原爆の火で焼かれた広島と長崎。「チバリヨー!なかの」で行なわれた、中野区の被爆者団体長広会が作成した「被爆者からの伝言」の紙芝居、被爆体験のお話しなどから、地獄のような惨状

を蓋して、緑地として整備するぞうだ。地下に道路を作ると環境対策にも巨額の費用がかかる。

所属委員会変わる

総務委員会
7月25日、新しい中野区の一〇カ年計画素案が発表された。今までの長期計画と大きく作り方が変わり、先進自治体を取り組みはじめて「戦略計画」。今までは毎年取り組む事業を積み上げた計画作り。それが財政を膨らませ財政破綻を作り出して



環境との共生をめざすエコスクール
多治見市立多治見中学校

た。戦略計画は、その時々々の財政事情等を考え効果的な方法をとるながら、目標に向かう手法。しかし、総務委員からこれではわ

あとがき

夜は大学院に通い、レポート作成や発表などで大忙しの日々が7月末まで続きました。

福祉論、コミュニケーション論、NPO、行政評価、危機管理、防災についての講義(中越地震やスマトラ沖大津波で第一線で活動した消防の方々の講演等、どれも中野区政に結びつくことばかり。学んだことが中野区政に区民の方々の暮らしに役立つようがんばりたいと思います

佐藤ひろこの活動日記から

- 4月
- 14 岩手県滝沢村経営改革視察
- 15 自治体政策講座in仙台
- 16 愛育会50周年記念式典
CIL中野準備会
- 18 区民委員会
- 19 交通バリアフリー意見交換会
- 22 中野駅周辺警大跡地整備特別委員会
- 23 区民参加で中野を変える会
- 25 桃園デイクラブ
- 28 「市民派首長を支える議員の役割」意見交換会in尼崎
- 5月
- 5 群馬県東村富弘美術館へ
- 8 ふれあい運動会
- 9 中野駅周辺警大跡地整備特別委員会
- 17・18 多治見市総合計画・豊田市美術館評価視察
- 19 中小企業退職金共済会評議員会
- 20 厚生労働省副大臣に通所施設補助金要望
- 24・25 臨時議会(所属委員会や議長等役職決め)
- 25 23区民自治の会「家庭ごみの有料化問題について」
- 27 地方議員政策研究会「自立支援法について」
- 28 谷戸小学校運動会
- 30 区議会委員会
- 6月
- 1 中野駅前トーク
- 2~3 本会議
- 4 中野おんがくかんしょう会
アスベスト問題現地調査
- 5 「障害者の地域生活の展望」シンポジウム
- 6 本会議
- 7 中野区政勉強会メンバーと懇談
- 8~10 総務委員会
- 13 中野駅周辺整備・交通対策特別委員会
- 15 本会議
- 22 新宿戸山こどもの遊び場を考える会見学
- 23 大田区こども交流センター見学
- 25 地域懇談会(沼袋地域センター)
- 29 中野だいすき会
- 7月
- 5 障害者自立支援法案異議あり!国会請願1万人デモ
- 8 障害者自立支援法案国会委員会審議傍聴
- 11 東部国際交流会
- 12 「首都高速中央環状新宿線等見学」ウォッチングの会
- 16 評価学会研修会
- 17 チバリヨー!なかの
- 21 中野区外部評価委員会傍聴
- 25 総務委員会
- 27 「介護保険・支援費の見直しでどうなる?地域福祉」学習会

傍聴してね!

▲次の議会は▼
9月21日(水)~10月24日(月)
陳情~切は10月7日(金)

佐藤ひろこの収支報告

2005年4~6月

	4月	5月	6月	期末手当
収入				
報酬	¥588,200	¥588,200	¥588,200	¥1,407,268
費用弁償	¥42,000	¥9,000	¥15,000	
支				
税金	¥57,840	¥57,840	¥55,740	¥160,430
年金・保険	¥90,680	¥90,680	¥151,680	¥70,350
活動費	¥73,565	¥24,803	¥47,179	¥600,000
出積み立て	¥42,000	¥9,000	¥15,000	
残	¥366,115	¥414,877	¥333,601	¥576,488